

2019年度スポーツ庁委託事業「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」
大分県地域セミナー 報告書

日時・会場	<p>①2019（令和1）年6月14日（金）14：00—15：30 豊後高田市立高田中学校</p> <p>②2019（令和1）年6月19日（水）13：30—15：00 大分県立南石垣支援学校</p> <p>③2019（令和1）年6月24日（月）14：00—15：30 玖珠町立くす星翔中学校</p>
参加者	<p>①14名（大分県教育庁4名、大分県福祉保健部1名、市教育委員会3名、推進校担当者6名）</p> <p>②16名（大分県教育庁4名、大分県福祉保健部2名、推進校担当者9名、日本体育大学1名）</p> <p>③14名（大分県教育庁4名、大分県福祉保健部1名、推進校担当者8名、日本体育大学1名）</p>
プログラム	<p>13：30 開会挨拶</p> <p style="text-align: right;">大分県教育庁教育改革・企画課 課長 中村崇志</p> <p>13：35 「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」について 日本体育大学 特別研究員 乳井勇二</p> <p>14：05 今後についての打ち合わせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スケジュールについて（アスリート招聘の希望・候補日） ・実施学年 <p>14：25 事務連絡・質疑応答</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報告書の様式等について ・アンケートの実施について <p>15：30 閉会</p>
内容	<p>セミナーに先立ち、大分県教育庁より、本年度におけるオリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業についての趣旨説明と大分県の方針についてご理解をいただき、ご協力をいただければとの挨拶があった。</p> <p>続いて、大学側より本事業の目的について、オリンピック・パラリンピック教育について、方向性と進め方について、他地域の実践事例についての説明を行った。特に方向性と進め方については、推進校と地域が連携しムーブメントの拡大を目指していただきたいことや、それぞれの学校における教育理念や目標、さらには教育課程にオリンピック・パラリンピック教育の要素を交えて進めることで負担を軽減できることを強調した。</p> <p>大分県教育庁からの説明では、例年行われている大分国際車いすマラソン大会への応援に対して、本事業から予算を提示しているのは是非多くの応援で大会を盛り上げて、東京パラリンピックへの機運醸成に繋げてほしいとの説明があった。</p> <p>セミナー後半では校種別に分かれて、教育庁担当者との情報交換を行った。今年度の計画に加え、招聘するアスリートの選定など具体的な議論がなされ、とても有意義なセミナーとなった。</p>



会場の様子



事業説明：乳井氏



打ち合せの様子